

# 株式会社府中テンパール

〒731-0213 広島市安佐北区三入南1-9-16

☎082-818-5511

## 会社概要

### 沿革

設立は昭和35（1960）年。昭和40（1965）年より漏電遮断機・住宅用分電盤などを製造するテンパール工業と取引を開始、安全機器の製造を開始。

昭和51（1976）年、社名を府中テンパールに変更。通産省（当時）の配線器具製造業の製造認可工場となっています。

平成5（1993）年、創業地の安芸郡府中町から現在の広島市安佐北区三入に本社を移転、本社工場以外に分電盤工場、緑井工場、電子工場の計4つの工場を操業しています。

### 雇用状況

従業員数 245名

うち障害者数 26名

（平成13年11月現在）



株式会社府中テンパール本社工場外観

### 障害者雇用優良事業所表彰

広島県雇用開発協会会長表彰（平成3年）

広島県知事表彰（平成5年）

労働大臣表彰（平成8年）

## 事業の概要

漏電遮断器、配線用遮断器、住宅用分電盤、漏電リレーなど、安全機器全般の製造

テンパールグループの一員として、本社工場、分電盤工場、緑井工場、電子工場の4つの工場生産を行っています。

家庭用医療用具、健康機器の製造、販売（平成9年に厚生省の医療用具製造承認、および広島県の医療用具製造許可）

## 障害者雇用に向けて

### 取り組み、工夫

株式会社府中テンパールには全部で245名の従業員がいますが、そのうち1割以上が障害者で、その約半数が重度障害者です。聴覚障害、肢体不自由、知的障害などさまざまな障害を持った人たちが同じ工場内で働いています。

工場内はすべてバリアフリーとなっています。車いすの人も自由に移動できるよう、段差はなく、また配線なども天井・壁に配線されています。



分電盤工場内には障害者3名だけで作業するラインもあり、能力に応じて障害者も仕事を任されています。



分電盤工場（広島市安佐北区勝木）

障害者3名のみで作業するライン

### 授産施設との連携

広島市周辺の授産施設と緊密な連絡を取り合っています。また、外注先としてそれらの授産施設に多くの発注を行い、障害者の職業訓練の一助となるとともに、就職への道を開くきっかけづくりにもなっています。

### 外注先授産施設

太田川学園専修部	（広島市安佐南区）
広島市皆賀園	（広島市佐伯区）
柏の実苑	（安芸郡府中町）



本社工場

工場内、廊下、ロビーを隔てる扉も、車いすでも開けやすい引き戸を採用、間口も広くとられています。

トラブルが発生したときのためにパトライトを設置。ボタン一つで異常を周囲に知らせるとき、また、聴覚障害の人に対して異常を知らせる場合にも分かりやすい装置となっています。

## Manager's Interview

当社が障害者雇用を開始したのは20年ほど前です。当初は聴覚障害の人を2人ほど雇ったのですが、手先が器用で上達が驚くほど早く、当社の大事な戦力となっていたのが、障害者雇用を積極的に推し進めることになったきっかけです。平成4年には日障協の重度障害者多数雇用事業所の助成金受給資格も認定されており、会社全体が障害者雇用に理解を示しています。むしろ障害者という意識はほとんどなく、全員が同じ職場で働く仲間という意識です。手話の講習会などにもみんな自然に参加しているようです。



取締役 工場長  
宮本 秋夫さん



管理部 部長  
松浦 敦司さん

障害のある人でもない人でも、だれでも働くことに不安を感じることもあると思うんですね。うまくなじめるか、ずっと続けられるかといった不安をいかに取り除くことができるか、フォローできるかが、障害者の雇用のカギだと思います。年をとっていく、仕事の変化についていくといった不安は、当然私にもあります。お互いにその不安をどう解消するかをいつも念頭において、コミュニケーションをしっかりとることが重要だと考えています。ただ当社の場合、かなり古くから障害者雇用に踏み出しており、障害者の方がいるのが当たり前だったので、みんな自然に接しています。障害のある人にとっても、障害のない人ばかりの職場で一人ポツンと働くより、まわりに何人か障害者があるほうが安心できる、というはあるようですね。

## 第2製造部長

### 萩原 敏男さん

萩原さんは第2製造部長として現場の人たちと密に接し、現場の指揮をとられています。「作業教育は、とにかく反復して行っています。一つのことには習熟するまで根気強く反復することがポイントです。いいところは伸ばしてあげたいし、そのためには適性をしっかり見極めて職種を選んであげることも重要です。ある従業員の場合、『今日の生産は100』といった記録を自分でノートにつけさせ、明日は110つくってみようといった目標を与えてみました。すると自分なりに工夫をし、どんどん伸びていったことがあります。誰でもそうでしょうか、目標を持つことが重要ですね。目標があれば自然といい仕事ができるようになります」



## TOPICS



社員旅行途中の一コマ。奥出雲おろちループ（島根県横田町）前で



ループ峡での渓谷の散策

## 福利厚生への取り組み

株式会社府中テンパールでは、社員旅行など社内イベントにも積極的に取り組んでいます。

毎年夏の広島市民球場での野球観戦  
マイクロバスを使った社員旅行  
など、集団での行動が容易で充実度も高いイベントを選ぶなどの工夫がなされています。

恒例の夏のカーブ観戦。みんなと一緒に  
なつて球宴に熱い視線を送る宮本工  
場長

